



シンガポールで開催の GLS に参加しました！

7月25日(木)～31日(水)にかけてシンガポールで開催された中高生による国際アイデアコンテストである Global Link Singapore 2024 に4つの研究グループが参加しました。このコンテストは英語で発表し、質疑応答にも英語で答えるという難易度の高いものですが、どの研究グループも素晴らしいプレゼンテーションを行いました。今回は参加した2年5組内藤雄大さんから感想を聞きました。グローバルリンクシンガポールに参加した生徒と研究内容は以下のとおりです。

【研究内容】

「Plant Diversity of Miura Peninsula」 3年 高田 夏音さん

「Satiety Meter: Visualize feeling of fullness」

3年 ディキャラ 幸一さん

「A rover for the Shackleton Crater」 3年 趙 未努さん

「Consideration of shock absorbers on the Mars satellite Phobos」

2年 江澤 陽樹さん、高田 海星さん、田外 智也さん、内藤 雄大さん



私たちは7月25日から7月31日の7日間シンガポール研修に行きました。最初の3日間はグローバルリンクシンガポールに参加し、それぞれの研究を発表しました。分野は3つであるのに対し、アジア各国から集まる人の数は想像以上に多く、台湾やベトナムの生徒を中心に交流することができ、英語力だけでなくコミュニケーション能力なども伸ばすことができました。また、日本の生徒も多く参加しており、とても有意義な時間を過ごすことができました。このコンテストが終了してからは市内散策に出かけ、主に電車を使いました。その時、電車では水を飲むこともいけないということを知り驚きました。様々なハプニングがありながらも楽しい時間を送ることができとても貴重な体験となりました。

2年5組 内藤雄大

❀ 姉妹校との交流を紹介します ❀

7月28日(日)～8月5日(月)に、オーストラリア海外研修を実施しました。ホームステイをしながら、月曜から木曜の4日間 Shafston International College で語学研修を行い、金曜は姉妹校の Benowa State High School へ訪問し交流を行いました。

ベノア高校(姉妹校)と交流 @オーストラリア



私たち1、2年生合わせて19名は7/28～8/5にオーストラリアのブリズベンへ行ってきました。訪問団には全く喋ったことのないメンバーもいましたが、事前研修の英会話教室やプレゼン練習を通じて、少しずつ仲を深められたので、当日がより楽しみになっていきました。オーストラリアは南半球に属していて日本とは季節が逆だったので、とても涼しく天候にも恵まれて楽しく過ごすことができました。例えば、白い砂のビーチやナイトマーケットに行ったり、カンガルーを触ったり、コアラの食事シーンを見たりと、日本では体験できない光景が広がっていて刺激的でした。オーストラリアは人種のサラダボウルと言われているだけあり、アジア街も多く、夕食ではオーストラリアの料理ではなく日本食を食べたグループもあったようです。1週間という短い間でしたが、ホストファミリーとは今でも連絡を取り合う仲なので、来日した際には日本を案内してあげたいと思いました。

2年5組 亀山やすみ

私はオーストラリアへ行き自分の知らなかったことを多く知ることが出来ました。全て英語の環境に身を置くことで自分の英語力を測ることができ、自分の話せる範囲を痛感しました。私が1番印象に残っているのは否定疑問文の答え方です。否定疑問文でホストマザーに質問され答え方を間違えてしまうということが複数回あり、英語を学ぶ際よく触れる文ではあったので実際に話すとき難しいことを実感しました。そして、私は文化についても学ぶことが出来ました。動物園へ行きオーストラリアならではのコアラやカンガルー、エミュー、ウォンバットなどを見ることができ私はコアラやカンガルーに触れ合うことが出来ました。オーストラリアには様々な国の人が混在していて多くの文化に触れることが出来ました。私のホストファミリーはブラジル出身でホストマザーはブラジル料理を振舞ってくれました。味わったことの無い食感や組み合わせがあり面白かったです。

1年3組 村田夢